

第1回 ミニ・レポート 東南アジアの宗教 (2007年度1学期 東南アジア古典文化概論)

レポートの課題となっている論文は、大学キャンパス内のパソコンから閲覧することができます。まず、以下の手順にしたがって、論文を見つけてください。

東京外国語大学のオンラインデータベースのページから Gale Virtual Reference Library に接続します (<http://www.tufs.ac.jp/common/library/local/online/ondb-j.html>)。

Gale Virtual Reference Library の検索ページの検索機能を使い、「SOUTHEAST ASIAN RELIGIONS HISTORY OF STUDY」で検索して、以下の論文を見つけてください。ダウンロードやプリントアウトすることもできます。

Southeast Asian Religions: History of Study. MARK WOODWARD. (Encyclopedia of Religion. Ed. Lindsay Jones. Vol. 13. 2nd ed. Detroit: Macmillan Reference USA, 2005. p8637-8640. 15 vols.)

【問題】 この論文をよんで以下の問題に答えなさい。

Goerge Coedes、Robert Heine-Geldern、Stanley Tambiah などは、東南アジアの王国は、インド文明とどのような関係があると考えているかを簡潔に示しなさい。さらに、このような遠い古代の文明の栄光を強調する立場が、ヨーロッパの植民地支配者によってどのように利用されてきたかを簡潔に説明しなさい。

答えを 400 字から 600 字以内にまとめ、e-Learning でレポートを登録してください。

TUFS e-Learning システムには以下の URL からアクセスします。

<http://www.el.tufs.ac.jp/>